



とういち かいんど

東 1 KIND の議事概要

日 時：令和 2 年 1 月 10 日（金）13：30～16：00

場 所：中央公民館 2 階視聴覚室

参加者：10 名、オブザーバー 1 名

（1）第 1 層協議体の報告

1 月 9 日に開催された第 1 層協議体の議事概要が報告されました。

主な内容は、①県社協の生活支援アドバイザーによる「生活支援体制整備事業」の解説。②第 1 層協議体の役割。③協議体と福進協のそれぞれの役割など。

（2）住民参加型有償ボランティア組織の立ち上げ

①利用料金、サポーター手数料、必要経費について

○1 回ごとにサポーター手数料を設定するかどうか。収入の一定の割合（％）にするか、最低運営費から算出して設定するかどうか。いずれにしても、継続した運営ができるようにしなければならず、サポーター手数料から逆算して必要経費を考えることも重要である。

○事業ではなく、ボランティア活動であるため、「利用料金が高い」「頼みづらい」といったことにならないようにする。

○携帯電話は必要か？ 経費がかかるので、どこかの固定電話を借りてはどうか。

○チラシを全戸配布するには経費がかかりすぎるので、初期経費を抑える意味で掲示板などに貼るだけで、最初は口コミで依頼を受けたらどうか。

○利用料金は、ゴミ出し 1 回 300 円、ゴミ当番 500 円。買い物代行は、時間で設定。診察券順番取りは、時間・距離・場所で設定。詳細は、次回検討。

②サポート内容について

○当面は、「ゴミ分別・ゴミ出し・ゴミ当番」「買い物代行」「診察券順番取り」に限定。

③宣伝方法について

○チラシ、ポスターの作成

○口コミによる宣伝

○公民館祭りなどで、フォーラムで展示したパネルを流用して宣伝

④組織の名称、役員、サポーターについて

○名称は「おたすけ隊」とする。「東 1」を入れるかどうか次回検討。

○代表者は「隊長」とする。

○おたすけ隊の役員やサポーターはまだ確保できていないが、地域で「この人なら」という人を紹介してもらう。

○サポーターは、「無償ボランティアでも良い」という意識の人でなければならない。対価を求めたい人には、シルバー人材センターを紹介する。

（3）次回の開催日程のお知らせ

開催日時：令和 2 年 2 月 7 日（金）13：30～15：30

開催場所：中央公民館 2 階視聴覚室

協議事項：住民参加型有償ボランティア組織の規約の作成、など

以上